

2017年(平成29年)2月27日(月曜日)

データ・テック「第24回お客様交流会」



全国から約160人が参加した

# SR導入で事故削減

## サカイ引越センター、越野運輸が講演

ドライレコーダの「セーフティレコーダ(SR)」開発・販売のデータ・テック(本社「東京、田野通保社長)は14日、東京・大田区産業プラザP10で「第24回SRお客様交流会」を開いた。サカイ引越センター、越野運輸が、SR導入の成果などを講演した。

田野社長は開会あいさつで、SRユーザーとの交流の意義や、データ・テックと三菱重工、ドコモ・システムズとの連携、IoT関連の「サカイ引越センター(本社「大阪府堺市)常務取締役の山野幹夫氏は「業務縮減の山野幹夫氏は「更なる安全品質向上を目指して」のテーマで講演した。



データ・テックの  
田野社長



サカイ引越センターの  
山野常務



越野運輸の  
越野社長

に搭載している。山野氏は、急成長を続けた同社がSRを導入した背景を述べ、事故削減の効果などを述べ、「引越売上高で3年連続ナンバー1になったが、SRを安全性はまる品質こそが当社のブランドの理念を掲げ、全社一丸で越野グループを成長させている。「安全・安心・信頼を築く」ため、SRが不可欠として「事故発生件数を大幅に削減、ほぼゼロに近くなっている」。

また、SR導入の3ヵ月間、SR導入の3ヵ月からの最新情報のプレゼン、分科会後、懇親会が行われた。

同社は、2005年からSR導入を始め全車両に搭載している。山野氏は「安全・安心・信頼を築く」ため、SRが不可欠として「事故発生件数を大幅に削減、ほぼゼロに近くなっている」。

また、SR導入の3ヵ月間、SR導入の3ヵ月からの最新情報のプレゼン、分科会後、懇親会が行われた。